



琉通ロジスティクス
総合研究所

2023年度
第二期
第1回ロジスティクス人材育成研修報告書

日 時:2024年1月31日(水曜日)

会 場:アイムユニバースてだこホール

目次

- 1、募集チラシ・・・・・・・・・・ 3P
- 2、プログラム・・・・・・・・・・ 5P
- 3、活動報告書・・・・・・・・・・ 6P～

募集チラシ



琉通ロジスティクス総合研究所

第二期 ロジスティクス人材育成研修

【テーマ】

沖縄・ロジスティクス問題の事例研究及び課題解決

研修の目的

本研修ではロジスティクスの問題・課題を事例から捉え、改善策を見える化しKPI目標を立て体系的に進める方法を学んだ後にプレゼンテーション・ディベートを行うことにより提案力・発言力を養い、ロジスティクス業界の次世代を担うリーダーの育成を目的としています。

習得を目指すスキル

- ・問題・課題を正しくとらえる読解力
- ・アイデアを整理し提案書を作成する企画立案力
- ・改善をスケジュール（時間管理能力）を立て、行う企画実行力
- ・課題と改善策全体の流れを把握し、見える化・標準化する目標達成責任力
- ・プレゼンテーションとチーム対抗ディベートを通じた発言力・説得力

開催日

第1回講座 2024年1月31日（水）9:30～17:00
第2回講座 2024年2月20日（火）9:30～17:00
第3回講座 2024年3月13日（水）9:30～17:00 （全3回）



開催場所

会場：アイムユニバース てだこホール マルチメディア室
住所：〒901-2103 沖縄県浦添市仲間1-9-3
TEL：098-942-4360

プログラム

- 第1回講座 テーマ：コンテナ動静（GPS）管理システム ※予定
チームによる集団討論・プレゼンテーション・質疑応答
- 第2回講座 テーマ：デジタコ動静（GPS）管理システム ※予定
チームによる集団討論・プレゼンテーション・ディベート
- 第3回講座 テーマ：JPIC（共同配送）もしくはWMS（在庫管理システム） ※予定
チームによる集団討論・プレゼンテーション・ディベート

参加費

39,000円/全3回（13,000円/回）税別
※参加費用には受講料、テキスト料、お弁当代金の費用が含まれます。

申し込み方法

申し込みは右記QRコードよりお願いいたします。
【担当】琉通ロジスティクス総合研究所 事務局 仲泊さつき
TEL：080-6485-8912 E-mail：info@rri.or.jp



申し込みQRコード

募集チラシ



琉通ロジスティクス総合研究所



講師

琉通ロジスティクス総合研究所

あめみや みちお

理事 雨宮 路男

プロフィール

- ◇一般社団法人 琉通ロジスティクス総合研究所 理事
- ◇株式会社 エム・ロード・エキスパート 専務取締役
 - ・人材育成・改善業務活動・事業統括コンサルタント
 - ・沖縄 パルコ&カーゴスにて「生活の木 パートナーショップ」2店舗経営

経歴

- 1975年 3月 中央大学 理工学部 管理工学科 卒業 卒業研究「物流」
- 1975年 株式会社ダイエー 人社・町田店・相模原店・港南台店・関東事業本部・東京本社IE部
- 1998年 株式会社ダイエー 物的流通本部 センター開発
トヨタ自動車 林郁夫 氏の「カイゼン」指導を受ける
- 2006年 株式会社ロジワン 改善統括
- 2006年 株式会社SBSホールディングス 改善統括・改善推進
- 2010年 株式会社あんしん 改善統括
- 2016年 シンパホールディングス株式会社 人材育成・改善業務活動・情報事業統括
- 2019年 12/31 退任
JILS 物流現場改善上専門委員会 委員・講師、流通経済大学担当講師(過去)
- 2021年 内閣府沖縄県ロジスティクス人材育成事業
- 2022年 内閣府沖縄県物流デジタル事業推進
- ～23年 専門は、改善人材育成・現場改善指導・経営診断指導・経営幹部研修

琉通ロジスティクス総合研究所

事務局：仲泊さつき、宮城信一郎

所在地：沖縄県那覇市天久2-1-7ちむどんステージビル3F

E-mail: info@rri.or.jp

サイト：www.rri.or.jp

プログラム

時 間			所要 時間	プログラム	担 当
9:30	～	9:35	5	1、オリエンテーション ①会場の利用について ②出席者の紹介 ②プログラム説明	事務局
9:35	～	9:38	3	2、開会あいさつ	新垣代表理事
9:38	～	9:45	8	3、研修生のご紹介	事務局
9:45	～	10:15	30	4、講義「改善事項の推進について」	雨宮理事
10:15	～	11:00	45	5、第1回テーマ「コンテナGPSの効率管理」	小橋川氏・国吉氏
11:00	～	14:45	225	6、グループワーク	
11:00	～	11:05	5	・グループワークの進め方の説明（質問、資料作成、休憩）	事務局
11:05	～	11:37	32	・質問（A⇒B⇒C⇒Dチームの順で各8分）	各チーム
11:37	～	14:20	173	・ワークシートの作成 ・お昼（好きな時間にお召し上がりください）	
14:20	～	14:20		ワークシート提出時間 ※14:20	
14:20	～	14:45	25	・作戦タイム（質疑応答およびプレゼン対応）	各チーム
14:45	～	16:05	80	7、プレゼンテーション	
14:45	～	14:50	5	・ルール説明（A vs B、C vs D）	事務局
14:50	～	14:55	5	・Aチームプレゼンテーション（5分）	Aチーム
14:55	～	15:05	10	・質疑応答（Bチームから）	
15:05	～	15:10	5	・Bチームプレゼンテーション（5分）	Bチーム
15:10	～	15:20	10	・質疑応答（Aチームから）	
15:20	～	15:25	5	・講評（A及びBチームプレゼンの評価）	宮城理事
15:25	～	15:35	10	休 憩（10分間）	
15:35	～	15:40	5	・Cチームプレゼンテーション（5分）	Cチーム
15:40	～	15:50	10	・質疑応答（Dチームから）	
15:50	～	15:55	5	・Dチームプレゼンテーション（5分）	Dチーム
15:55	～	16:05	10	・質疑応答（Cチームから）	
16:05	～	16:10	5	・講評（C及びDチームプレゼンの評価）	宮城理事
16:10	～	16:30	20	8、総評及び総括	雨宮理事

活動報告

2023年度 第二期 第1回ロジスティクス人材育成研修 活動報告書			
日時	2024年1月31日(水) 09:30 -16:30		
会場	アイム・ユニバースでだこホール マルチメディア室 (浦添市仲間1丁目9-3)		
研修目的	県内ロジスティクス業界の次世代を担うリーダーの育成		
講師	琉通ロジスティクス総合研究所 理事 雨宮 路夫(あめみや みちお)		
受講者 11企業 16名 (敬称略)	琉球倉庫運輸株式会社	営業部	大城 寿樹
	琉球物流運輸株式会社	運輸部	課長補佐 白石 善秀
	琉球物流株式会社	第一営業部	課長補佐 知念 桂一郎
		倉庫部	知花 音和
	オリオンビール株式会社	SCM部	入稲福 歩
	南西海運株式会社	営業部	係長 外間 充
		営業部	係長 安谷屋 大志
	マルエー物流株式会社	営業グループ	課長 城間 大輔
	株式会社トーヨーカネツ	ソリューション営業部	参与 飯野 恵
	株式会社沖縄経営システム	営業部	屋比久 光
	琉球通運航空株式会社	生鮮営業部	室長 仲里 司
	株式会社産経運輸	営業部	部長 兼城 忍
	琉球通運株式会社	国際物流部	主任 与那原 陽子
		営業部	新垣 颯
営業部		主任 郭 施昱	
物流センター事業部		下地 静香	
理事 3名	琉通ロジスティクス総合研究所	代表理事	新垣 直人
		理事	宮城 聡
		監査	砂川 孝史
聴講者 5社8名	琉球物流運輸株式会社	常務取締役	友寄 正巳
		総務部 課長補佐	大嶺 真彦
	NECソリューションイノベータ	営業統括本部 シニアプロフェッショナル	遊動 茂
		営業統括本部 九州営業部マネージャー	石川 幸治
		沖縄支社 主任	国吉 慎司
	今井商品開発研究所	沖縄エリア事務局長	今井 滋夫
トヨタコネクティッド株式会社	新事業推進室	澤田 正幸	
那覇地域貨物運送協同組合	事務局	仲宗根 睦	
研修テーマ	令和5年度沖縄物流デジタル技術活用推進事業実施内容『コンテナGPS効率管理について』		
研修内容	研修テーマ聴講(45分)、事業担当者へ質疑応答(8分)、 4名1チームによるグループワーク(165分)、プレゼンテーション(各チーム5分)		
研修ポイント	沖縄における物流の課題がテーマ。現在実施中の事業について、課題の改善策をチームで議論し、提案をまとめる。企画案のプレゼンテーションを行うことにより主張する力を養う。		

開会あいさつ 新垣直人 代表理事

皆様おはようございます。琉通ロジスティクス総合研究所は昨年8月に設立され、第一期人材育成研修（5社16名）は昨年10、11、12月に実施いたしました。研修後は懇親会も開催し横のつながりとしてネットワークの構築を強調していく目的があります。今回は第二期の人材育成で11社16名ご参加いただいております。総研に対し企業様のご理解とご尽力のおかげと感謝しております。皆様におかれましては十二分にネットワークを広げていただき、座学でロジスティクスを学んでいただき、良い物は真似していただき、皆様が自社に戻った際にはこの人材育成で学び経験してきたことを伝えていただければと思います。ぜひこの研修を楽しんで学んでいただければと思います。よろしくお願いいたします。



講義 雨宮路夫 理事



講義内容「改善実行の推進について」

沖縄のロジスティクス人材を育てる意気込みで皆さんには頑張ってもらいたい。この研修では改善を実行する為にはどのようにしたら良いのかをグループディスカッションで行っていただき、利益目標に向けてのコスト管理を経費項目を俯瞰し改善を実行できるように皆さんには期待しています。



研修テーマ「コンテナ GPS 効率管理」についての発表



琉球通運（株）小橋川氏、NEC ソリューションイノベータ国吉氏による講義と研修生との質疑応答

グループワーク:1 チーム 4 名で改善施策を決め、実行ワークシートを作成します)



グループワークの様子。チームリーダーが限られた時間の中で役割分担をし、それぞれ意見を出しあい相談しながら最重要実行施策を実行する為の企画書（ワークシートを）まとめ上げていきます。プレゼンテーションの作戦も練り、チームワークが求められる研修です。

A チーム対 B チームのプレゼンテーション(各5分)、質疑応答(10分)



プレゼンテーション後に相手チームに対して 30 秒で質問、30 秒で回答をこなす訓練。

宮城理事によるプレゼンテーション、質疑応答に対する講評

A、B チーム講評

A チーム B チーム共に最重要実行施策を実行する為の実行企画案の流れが明確で非常に分かりやすかった。双方共にワークシートも全て記入されており、プレゼンテーションの発表も素晴らしかった。初回の研修にもかかわらず両チームの出来栄に驚いています。判定は KPI 目標設定まで立てられていた B チームに分がありました。

C,D チーム講評

C チームは「何をしたら物流付加価値をつけることができるのか」の説明が弱く、実行企画案から最重要施策を実行するためのつながりが見えなかったのが、明確にして欲しかったです。D チームも同様に「何をしたら収益の改善につながるのか」がぼやけてしまっているように感じました。判定としてはプレゼンテーション、質疑応答について優劣をつけ難いのですが、ワークシートの記入が最後までできていた C チームに分がありました。



両宮理事による研修の総評及び総括

第二期の初日としては資料作成の出来が良かったと思います。研修は個人で行うのではなくディスカッションをしてチームの意見をまとめることにウエイトを置きました。そしてリーダーにはチームをまとめる役割をしていただきました。リーダーが勝ちにこだわることも必要です。

次回はチーム対抗のディベートを行います。

意識してほしいのはプレゼンテーションは5分間で終わること。そして自分達の主義主張と相手の主義主張を聞き、30秒で話をまとめて質問と回答を行う訓練を行っていただきました。

改善効果を金額として明確にしたDチームを評価しています。会社として営業利益にこだわって言えることはとても大切なことです。

研修の内容を振り返ると、まず企画案の4つから改善施策を1つに絞ることが大切です。

- ・ 実行施策を実行して結果を出すためにはどんなプロセスが必要であるのかを考える
- ・ 現場改善は問題点を深堀し（なぜなぜを5回繰り返す）真因を的確に見つけるということ
- ・ 真因をどうするのかを考える。
- ・ 数値を入れることによって目標が設定ができやすくなる。
- ・ 18か月の中で継続してできる標準化を作っていけるか。

など、様々な考え方をこの研修で学び、取り組み、ワークシートを作成することは皆さんが今後業務をするにあたり、計画を練っていつまでにゴールにたどり着けるかを養っていただきたいこの研修を行っています。そして、CSR、ESGやSDGsを知っていただくこともこれからの企業活動を行う為には大切です。次回の研修は「デジタコ」を使った現場改善をテーマにしますので、第2回もよろしくお願いたします。

